

「お散歩大好き」



さくや
谷 朔弥 くん【生山】

平成30年9月12日生まれ

(父) 怜也さん (母) 柚里さん

家族3人で散歩するのが大好きで、散歩コースにある遊具で遊ぶことがお気に入りです。最近、福栄神社の階段を一人で登りきったことには驚きました。

元気に体を動かし、よく食べ、よく寝てくれて、すくすく成長していることを、嬉しくもあり、少し寂しくも感じます。

「これからも元気に成長していくのを楽しみに見守っていきたいな」とお母さん。

我がまちの
おすすめスポット

「“日本刀” 始まりの地! ?」下阿毘縁・大原地区

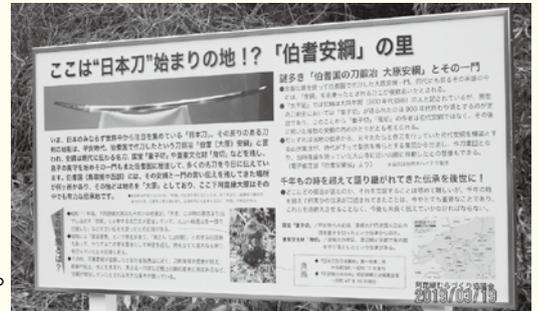
阿毘縁むらづくり協議会

美しい波紋と反りを持つ日本刀。その始祖とされるのが平安時代の刀鍛冶「伯耆(大原)安綱」です。鳥取県中西部には、安綱とその一門の言い伝えが残る場所がいくつかあり、中でも下阿毘縁の大原は有力な伝承地です。

その根拠は、昭和11年頃、地元の老婆が、「大昔、この地の豪族より出でし山伏で「安綱」とか申する名刀工が居住していて、大山～船通山を一日で往復した」などの言い伝えを語ったとの記録がある。天叢雲剣が出顕したと伝わる船通山に近く、刀剣発祥の歴史が伺え、砂鉄や粘土・水にも恵まれ、鳥上山・印賀など極上の鋼の産地に囲まれるなど、安綱が居住していたとされる有力な条件が揃っていることなどがあげられます。

安綱をはじめとする一門の歴史を検証することは極めて難しいですが、千年もの時を超えて語り継がれた伝承は、途絶えることなく、後世に末永く伝えていきたいものです。

問 阿毘縁むらづくり協議会 TEL 87-0909



求む情報! まちの希少種



カワラハンノキ (カバノキ科)
鳥取県準絶滅危惧(NT)

河岸などの湿った場所に生育する落葉小高木。葉が開く前に花が咲く。花期は2~3月。県内では、日野川上流部にのみ生育し、河川上流部の岩石河床、河畔に生育する。

河川改修などで生育可能な場所が減少してきている。

個体群の維持には、河原の定期的なかく乱が必要と考えられることから、河川が本来もっている多様な環境を残すことが重要である。



今月の1枚 Vol.31

投稿者: 遊四季多里
時期: 11月8日
撮影場所: 若松鉱山
『時の流れ』
かつて日本の近代産業を支えたクローム鉱山。紅葉の中になたなぞお姿に言い知れぬ哀愁を感じました。

投稿写真募集中!

町内で撮影した写真であればなんでも応募可能!

○応募先 ①メール s0200@town.nichinan.lg.jp ②持参

○必要事項 ①写真データ ②お名前(ペンネーム可) ③連絡先(電話番号) ④撮影時期
⑤撮影場所 ⑥題名とエピソード

○応募締切 毎月5日(随時募集中!) 町のPR等で使用させていただく場合があります。

【お問い合わせ先】 役場企画課 TEL82-1115

